

開校に向けた環境整備

4月の開校に向けて、環境整備を頂いていることをご紹介します。



一番大きな点はバスロータリーの整備です。グラウンド横の総合遊具を撤去し、バスが安全に旋回できるスペースを確保します。総合遊具は別場所に新設頂きます。またロータリー周辺にはグラウンドとの境を明確にするフェンス



や階段に続く場所は雨天時も困らないようにアスファルト化していただきます。

工事中には思いもよらぬことがあるもので、穴を掘って頂いたところから図



面にはない配管が出てきました。工事を中断し、この配管がどこに繋がっているのかまた、現在も利用されているものなのかを調査頂きました。結果は現在の駐車場に昔あった幼稚園舎への水道管で現在利用はないと

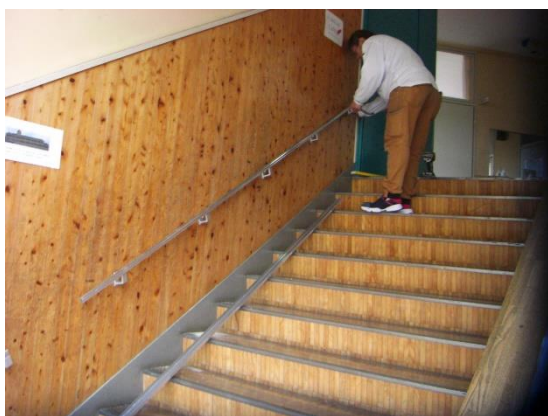


ということが分かりました。私が嬉しかったのは、配管が見つかった日すぐに市教委担当者や市役所職員の方が現場確認に来ていただいて対応策を検討いただいたことでした。それぞれに他の用務もあった事でしょう

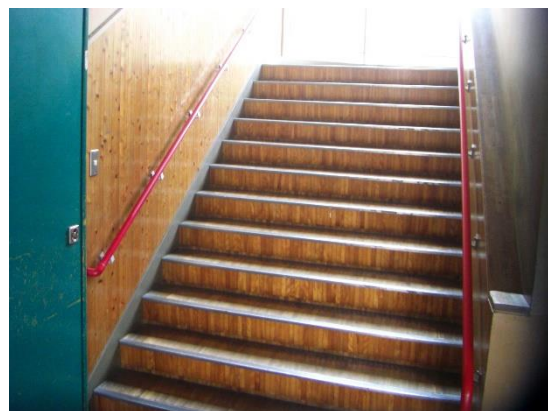


が、すぐに駆け付けて対応いただいたことに感謝しかありません。現在、工事は順調に進んでいて、寒い中、工事頂いている方々にも感謝いたします。

他にも旧道に面する校門へのフェンスの設置やアフタースクール等へ向かう里道の整地工事など子どもたちが安全で安心して通えるようにと尽力いただいています。



また、先日は校内 3 階までの階段に手すりを設置頂きました。竹田小はこれまで手すりが片側しかなかったのですが、もう片側にも設置頂きました。スムーズに設置頂けるようにと休日の作業としました。業者の方は、利用者の動線を考えて下さり、次の手すりへと安心して移動できるように長さや高さを調整して下さいました。月曜日に登校してきた



子どもたちが新しい手すりをみて「先生、さわっていい」といってみんな嬉しそうに階段を上がっているのを微笑ましく見ていました。手すりの設置は、誰もが安心できるためにあるものと考えていますので、みんなで大切に使っていきたいと思います。